

正 誤 表

「コンパス衛生薬学〔電子版付〕（第4版第1刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
51	下から 11 行目	メタナリシス	メタアナリシス
118	表 8・1 の 1 列目	直接伝搬 間接伝搬	直接伝播 間接伝播
130	下から 2 行目～1 行目	(表 8・7)	トル
143	表 8・9 弱毒生ワクチンの行・製剤 名の列 4 行目	感想弱毒水痘ワクチン	乾燥弱毒水痘ワクチン
143	表 8・9 混合ワクチンの行・製剤名 の列 1 行目～2 行目	ジフテリア・沈降精製百日せき毒素・破傷風混合 トキソイド・不活化ポリオワクチン	ジフテリア・沈降精製百日せき・破傷風-不活化 ポリオ-ヘモフィルス b 型混合ワクチン
146	表 8・1 0 1 行 1 列目	期接種の対象	定期接種の対象
146	表 8・1 0 1 行 3 列目		最終行に「帯状疱疹」を追加
180	上から 20 行目～23 行目	カリウムの摂取増加では～必要がある.	カリウムの摂取が増えると、尿中へのナトリウムの排泄が促進されるため、血圧を低下させる方向にはたらく.

196	上から 9 行目	食品タンパク質の制限アミノ酸の量	食品タンパク質の第一制限アミノ酸の量				
198	上から 6～7 行目	$= \frac{\text{体内保留窒素量}}{\text{吸収窒素量}} \times \frac{\text{吸収窒素量}}{\text{摂取窒素量}}$ $= \frac{\text{体内保留窒素量}}{\text{摂取窒素量}}$	$= \frac{\text{体内保留窒素量}}{\text{吸収窒素量}} \times \frac{\text{吸収窒素量}}{\text{摂取窒素量}} \times 100$ $= \frac{\text{体内保留窒素量}}{\text{摂取窒素量}} \times 100$				
224	16 行目	① 夜間就寝前捕食	① 夜間就寝前補食				
198	8 行目	(非タンパク質カロリー窒素比)	(非タンパク質カロリー/窒素比)				
256	表 10・5 上から 4 行目	補足	捕捉				
268	下から 5 行目	ラジカル補足剤	ラジカル捕捉剤				
280	上から 6 行目	まつたけ	マカダミアナッツ				
372	NOTE SOD の細胞内局在	Ca/Zn-SOD : 細胞質	Cu/Zn-SOD : 細胞質				
474 475	下から 2 行目 ～上から 1 行目	また、UVB よりも深部にまで到達するため、水晶体内に水不溶性タンパク質の増加を引き起こし、混濁を生じさせる (白内障).	割愛させていただきます				
486	下から 11 行目	☞ p. 606	☞ p. 587				
492	表 17・13 改正年月日	2015 年 10 月 21 日改正	2024 年 4 月 1 日改正				
492	表 17・13 左側の許容限度 上から 5 行目	六価クロムとして 0.5mg/L	六価クロムとして 0.2mg/L				
492	表 17・14 改正年月	2008 年 9 月改正	2025 年 4 月改正				
492	表 17・14 下から 3 行目	<table border="1"> <tr> <td>大腸菌群数</td> <td>3,000 個/cm³</td> </tr> </table>	大腸菌群数	3,000 個/cm ³	<table border="1"> <tr> <td>大腸菌数</td> <td>800CFU/mL</td> </tr> </table>	大腸菌数	800CFU/mL
大腸菌群数	3,000 個/cm ³						
大腸菌数	800CFU/mL						

501	下から1行目	第16条	第17条
515	図18・9	図中の③と④	入れ替える
559	下から2行目～1行目	C_s : 室内の汚染物質の許容濃度 (mg/m ³) C_o : 室外の汚染物質の濃度 (mg/m ³)	C_s : 室内の汚染物質の許容濃度 (%) (CO ₂ の場合, 通常 0.1%) C_o : 室外の汚染物質の濃度 (%) (通常 0.3%として計算する)

2025年10月16日

株式会社南江堂